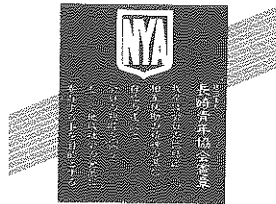


社団法人長崎青年協会



NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

1995年10月21日 社団法人長崎青年協会会報 第196号

SLOGAN

己れに厳 人に寛



くんち前夜祭

掲示板

11月3日	ソフトボール大会	15日	理事会
6日	理事会	19日	留学生と市民の集い
12日	家族懇親会	21日	臨時総会

創立/昭和44年3月1日 社団法人設立/昭和59年3月23日

Monthly NYA no.196 October 1995

10

発行 長崎市魚の町7-7
(社)長崎青年協会
会長 新ヶ江 恵和
編集 広報委員会
広報委員長 渡部 一夫

会長挨拶

朝晩の冷え込みもめっきり厳しくなった今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

先月は伊藤一長市長を例会にお迎えし、また奥様方にも多数お越し頂きました。ありがとうございました。

さて、去る10月6日おくんち前夜祭、10月7、8、9日、おくんち広場と無事終了することができました。会員並びにその奥様方には本当にお疲れ様でした。今年は曜日の都合により、設営が10月1日から長丁場にも拘らず、担当の委員会のメンバーはじめ、多くの会員の頑張りで設営、前夜祭、本番と順調のうちに進行できたと思います。また、前夜祭では、みのり園やつみきの会、ふうせんバレー振興委員会それに会員家族の方々にたくさん来て頂き、大変喜んで頂きました。

毎年10月が近づき、おくんち広場のことを考えると苦痛になりますが、こうして多くの市民の方々の支持を得ることができ、また多くのOBの方々から激励を頂戴し、無事終わった後のサウナでの充実感、何の事業にも勝るとも劣らない感が有ります。また、日頃あまり日立たない何人かの会員が、この事業が終わった後、突然、光り輝くことが毎年おこります。やっぱり、おくんち広場は青年協会一番の事業であると思います。

講師講演

伊藤 一長 市長



「人づくり風づくり夢づくり」をモットーにリニューアルした「市民の役に立つ所」＝市役所から、長崎市の基本構想を発表されています。具体的には、長崎県からの権限移譲を受けての中核地の指定を実施（人員を増やさず、予算もかけないという難点あり）、そして環線道路の整備を柱とした『街づくり』の2点をあげられました。その他、県立総合体育館横の駐車場、県営球場の駐車場、市民プールの改装についても触れられました。

伊藤市長を講師にむかえて

研修委員会 松本光正

今回は伊藤一長市長を講師におまねきして、今後の長崎発展についての数々のお話を伺いました。市長への講演の依頼については、市長との昼食会の折、「講師依頼をお願いできないですか」の一声がきっかけで、今回に至ったということです。このような市民の声を受け入れる、人としての心の広さ、そしてこの数々の積重ねが当選への清き一票となり現在に至っているのだと思います。

ご多忙の中をまことに恐縮でしたが伊藤市長にご出席いただけたことによって、我等青年協会にとって、今後の活動の弾みになると思います。

'95 家族懇親バスツアー

11月12日（日曜）

「でっかい海の遊園地 呼子&波戸岬」へ行こう！

会員交流委員会では貸切バスによる家族懇親の旅を企画致しました。今回は見るたび、触れるたび、味あうたびにフレッシュな感動を与えてくれる『でっかい海の遊園地 呼子&波戸岬』を会員、ご家族の方と共に楽しみたいと思います。海中展望遊覧船（ジーラ）に乗って自然のままに泳ぐたちの姿は迫力満点です。また、波戸岬では自然の緑あふれる草原の中に見た事もない巨大迷路があり、すぐ近くには海の幸、香り漂う屋台村もあります。

委員会では、さらにバスの中でも皆様方がアツとおどろくような楽しい企画を練りに練っていますので、是非ご家族お誘い合わせのうえ多数のご参加をお待ち申し上げます。

会員交流委員長 吉田正幸

9月度例会

9月21日、ニュー長崎ホテルにおいて96名の会員と25名の奥様の出席を得、夫婦同伴200%例会が行われました。

200%例会に思う

例会委員会 西崎達也



今回200%例会と銘打って夫婦同伴例会を企画、実践した訳だが、なんと言っても困難を極めたのが出席率200%と言うハードルの高さ。結果は2名行方不明（例会委員会を相手にいい度胸だと思う。次回のよろこびは免れられないだろう）で達成できなかったわけだが、歴代の例会に勝るとも劣らない数字だと思う。

さて、ここで今回の企画に対して我々例会委員会が講じた作戦をかいつまんで紹介すると、まず第一に“ひとり一殺、嫌われても何度でも”次いで“出席できない奥様は写真でね！ パネル展”最後に“しゃーねーからメッセージだけでもくれよ”

の三大作戦である。パネル展に関しては、結局会員全員の奥様の写真をという事で、意外にも不評を買ったがそれを除いては、功を奏したのではないかと自負している。次いで行われた2次懇親会においては我が例会委員会松島委員長企画、しかも司会までやってのけ、特に“フィーリングカップル5VS5”には出席者全員燃えるものがあったと思う。

最後になりましたが、今回の例会におきまして伊藤市長をはじめ会員奥様方には、貴重な時間をいただきまして例会委員会非常に感謝致しております。重ねて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

PS 帰りの車中での会話

今年で松島さんや章さん達卒業でしょう、寂しくなるね。
だいじょうぶ。喜一郎がいるさ……。

私が喜一郎
です



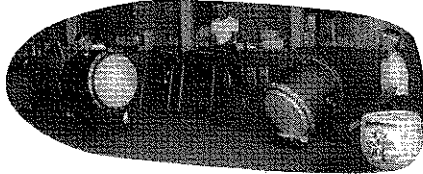
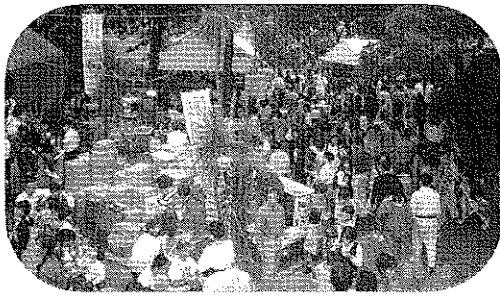
『美味しい日本酒の選び方』

木屋祐輔

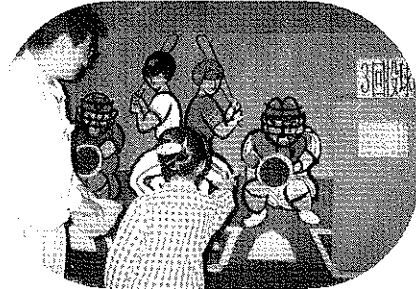
秋風が肌に心地よく、日本酒が益々美味しい季節になりました。所で皆さんはお酒を買う時は、何を基準に選んでいますか？

「TVコマーシャルでよく見るから。」とか「誌上で広告を見かけるから。」等と言われる方は、まず、美味しいお酒は飲んでいません。何故ならば、そんな酒は広告に莫大な費用を注ぎ込み、酒造りが手抜きになっています。良い酒蔵は広告をしないで、その分酒造りにお金をかけています。そんなお酒はPR等しなくても、飲んだ人が口伝えて評判を広げていくのです。スペースの都合上、余り詳しくは書けませんが、まず特定名称酒（吟醸・純米・本醸造等）を目安にし、酒屋さんがちゃんと商品管理（例えば冷蔵管理をしている等）をしていて、お酒を本当に理解し、相手の味の好みを聞いて、説明をして選んでくれるお店で買う事をお勧めします。

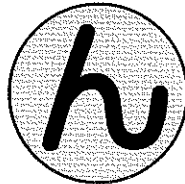
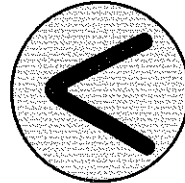
「日本酒は、日本の食文化の誇りです。」



みのり園の子供達



ストライカー!!



『おくんち前夜祭を終えて』

地域事業委員長 板倉和人

10月6日(金) 前夜祭

前夜祭を行なうにあたり、協会会員の方々より色々な御意見を頂きながら盛況のうちに無事終える事が出来ました。

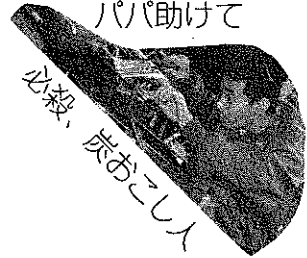
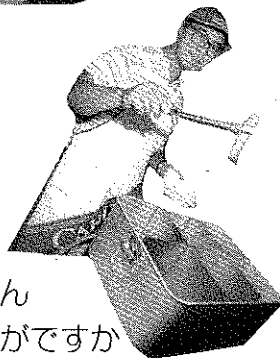
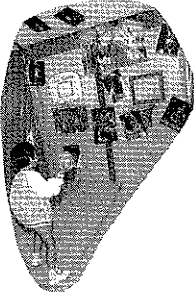
当日におきましては、招待客、出演者、協会会員及び会員家族の方々の情、やさしさの中で最高の盛り上がりを見せ、長崎新聞のコラム欄「水や空」でも別のいい「くんちの顔」との評価を得た事は誇りに思います。

地域事業委員会一同、皆様の御協力に深く感謝し、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



10月8日付 長崎新聞
「水や空」より
長崎新聞社様の御好意により
原文のまま紹介させて頂きました。

まるなか高く低く、かわいく舞う。手順が少し狂うと年かさの子が待ってやり、うまく踊り納める
▲暗い夜の公園の一角—
そこだけ明るいライトの光と拍手のなか、演じる側・見る側の人の情けが混然と溶け合い、竜ともにも宙に舞っている—見ている、まぶたが熱くなったのは酒の酔いばかりではなかったはず▲翌日の紙面で、長崎市のパラソニアグループ・長崎青年協会恒例の「おくんち広場」と知った。各地の障害を持つ人々を招いた催しだった。きょうは中日—県内外の人々であふれる長崎の街だが、それとは別の、いいくんちの顔を教えてもらった思いだった。



おでん
いかがですか

ナイスシュート

パパ助けて

必殺、炭おこし人

場

平田委員長
お疲れ様

広

10月7・8・9日 本祭
場所 江戸町公園

『おくんち広場を終えて』

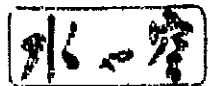
特別事業委員長 平田雄一

本年度の『おくんち広場』もやっと終わり、ちょっとだけ“ホッ”
としています。今年では委員会の我がままで、各ブースを委員会に振り
分け、協会への意識の向上をと思いました。最初は皆からいろいろ言
われるのではないかと感じてましたが、これがなかなかどうして、皆本当に一生懸命
やってくれました。ありがとうございます。

お化け屋敷をやめたぶん来場者が多く、飲食コーナーは特に忙しく追加の仕入れ
が大変でした。ゲームコーナーでは、今年新しく4つのゲームを増やし、中でも
『ジャンケンゲーム』が大盛況で一番人気でした。でもただの体力勝負です！

あらためて皆さんに委員会より御礼申し上げます。

ソフトボール、バスツアー、留学生と市民の集い、全部出席させていただきます。



少々、恥ずかし
いが夜七時近く
ある酒場で仕事
帰りの一杯を楽
しんでいた耳に
竜踊りのハヤシ

が聞こえてきた▲前夜祭
の「裏くんち」で有名な
諏訪の森からは遠いし頭
をひねったが、あの独特
なハヤシの音に間違いは
ない。店を出て音をたど
ると、これはーと目を見
張った。海辺の町の大し
て広くもない公園で、紛
れもなく竜が舞っていた
▲取りあえず人の輪に入
った。よく見ると車いす
の子が多い。拍手がうま
くできない子もいる。体
が不自由なのだ。本番そ
っくりモッテコイが繰
り返され、竜が何度も宙
を舞うと体は不自由かも
しれないが、顔や目は輝
いてくる▲観光客も加わ
って人の輪は膨れる。や
がてハヤシが緩やかにな
り、新たに子供たちが操
る子竜が登場。拍手が高

◀ 新 人 紹 介 ▶

～'95ソフトボール大会(新人研修)～



高見 誠一郎 君

S.42. 5.13生 B型
勤務先 (株)高政建設
長崎市三ツ山町663-1
自宅 長崎市三ツ山町773

元気で外で楽しく遊ぶのが好きな男の子



ひとこいし
まつりのあとの
神無月 園

≡ 同好会通信 ≡

野球部 準決勝進出ならず
しかし よくやった!!

最近めっきり力をつけた我がNYAチーム、ベスト4をかけたこの試合も投手西口君を中心に好ゲームを展開、2点先行されるも、起死回生代打岡田君の3塁打などで逆転。

投打に実力を発揮、今日も勝ちゲームと思ったが、守備陣もいかになく実力を発揮してしまい、自責点0で逆転負け。

【長崎】
▽C級準々決勝
長崎青年協会
00003000
00020020
X43
(14日)

早朝野球
▽C級準々決勝
長崎青年協会
00003000
00020020
X43
(14日)

【試合日程】(神戸島)
▽17日③ヒナスター伊東
薬品④18日①安坐クラブ②支
払基金

9月15日付 長崎新聞

◎日時 11月3日 AM9時より

◎場所 長与町ふれあい広場

毎年恒例のドラフト会議が9月14日(木)銀鍋にて盛大?に行なわれました。会場には本年度卒業見込み(8名)の監督、(3チームは2名監督)、それぞれのチームのキャプテンが集まり、まず、あみだくじでドラフト順を決め、事前に“誰を獲得か”の資料片手に進行していきました。壮絶な戦いが繰りひろげられ、“ザマミろ”“しもた”“やったー”など様々な絶叫が聞かれました。会議は、笑いあり、くやし涙ありとしながら無事終了し、あとは当日にいかにか戦略を練り優勝を勝ちとるか各チームの監督、キャプテンが考えていくことでしょう。

会員開発委員長 櫻井俊郎

	Aコート	Bコート	Aコート	Bコート	Bコート
チーム名	チワッパ	無責任II	Tan	DEN ²	天城コールド
監督	渡辺	松島・細密	井上(章)	金田・永田	張・辻丸
キャプテン	新ヶ江	平田	吉田(正)	田川(俊)	岩瀧
1	河野	松本	原	櫻井	松尾(浩)
2	西口	円能寺	西崎	渡部	地島
3	松島(健)	川原	伊藤	峰	岡田
※OB1Aコート降は3年まではドラフト順、それ以降は生年月日の順	桑田	松尾(俊)	白山	板倉	田中(潤)
	平山	荒内	山口	小坂	新井
	川口	井上(英)	村岡	城谷	丸尾
	船越	下釜	鶴長	清水	木屋
	高下	林田	和田	湯藤	猿渡
	増崎	原田	梁瀬	中山	倉田
	田川(清)	濱崎	金ヶ江	一ノ瀬	渋谷
	大石	馬見塚	沖迫	小泉	前田
	吉野	片江	寺本	野田	田川(菊)
	鶴柴	池辺	広瀬	石田	桑岡
木下	松尾(博)	末石	池田	田中(達)	
三瀬	梅田	藤井	河村	山崎	
後田	蓑原	村田	村上	福田	
八尾	岸本			溝口	

本年度のソフトボール大会は会員開発委員会が新人研修を兼ね、新人と共に行なう事業です。

広報誌を読まれる頃には、会員の皆さんにはそれぞれチームの監督、キャプテンから連絡があったことだろうと思います。

今回も例年通り、OB1チーム、現役5チームの合計6チームにて、予選はA・Bパート各3チームづつに分かれ総当たり戦を行ないます。予選の上位2チームが決勝トーナメントに進出し、決勝と3位決定戦を行ないます。新人にとってはOB各位と懇親を持てる機会でもあり、スポーツの秋として皆様にも大いに楽しんでいただきたいと思います。 新人研修リーダー 川口健二